

令和4年7月分

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
7月4日	ごみ焼却場、斎場の立地	<p>不燃ごみ有料化のため何度が行くのですが、接続道路が狭く、土砂災害が度々ありライフラインの一部であるにもかかわらず、う回路がない場所にあるのは問題です。</p> <p>その場合佐野等に捨てに行くとは言え時間が制限され住民も業者も不便です。後ハイキングコース的に利用されていますが、ハイカーが道の真ん中を歩いたり危険です。動の導線と静の導線が混在するのは問題あります。以上の観点からダム湖より手前の代替道路がありそうな場所に作るべきです。土砂災害に関しては、発生前に捨てに行くとき、工事現場にある黒と黄色の簡易な柵があったのでわかってるはずです。</p>	<p>平素は、本町環境行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。</p> <p>ご提案いただきましたごみ焼却場の立地につきましては、本町においても十分認識しており、ご指摘の問題やごみ焼却場の老朽化に伴う建替費用等を総合的に検討し、現在、泉佐野市、田尻町及び泉佐野市田尻町清掃施設組合とごみ処理施設の広域化による建設計画を進めているところです。広域化による建設計画では、本町のごみは町外に建設予定のごみ処理施設で処理することとなっております。</p> <p>また、斎場の立地についても同様の認識を持っており、今後、広域化を含めた移転等について検討が必要であると考えております。</p>	環境センター・環境課